

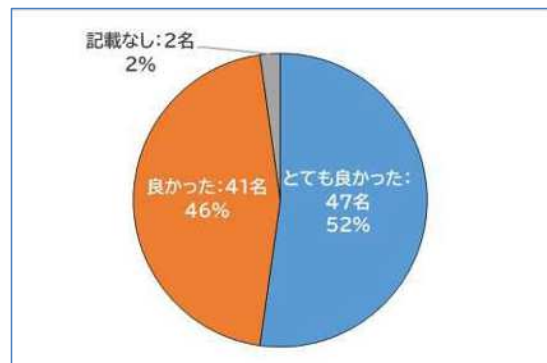
第26回 南多摩保健医療圏 地域保健医療福祉フォーラム実施報告

会場参加者

- 開催日時及び会場
令和8年1月28日（水曜日）13時00分～17時15分
町田市民フォーラム（町田市）
- 実施内容
 - ・講演
 - ・演題発表 14題
- 参加人数
105名 〔内訳〕聴講参加者 86名、発表者 19名
- アンケート回答結果
回答数 90（85.7%）〔内訳〕聴講参加者 74（86.0%）、発表者 16（84.2%）
＊各割合は、参加人数に対するアンケート回答数の割合を示している。

全 体 （n=90）

【フォーラム全体の評価】



理由（抜粋）

幅広い分野の取組を知ることができた

- ・保健、医療、福祉など幅広い分野の発表を一度に聴講でき、非常に勉強になった
- ・他分野の話を聞く機会が少ない中で、貴重な学びの場だった
- ・医療、福祉に携わる様々な職種の業務内容や課題を知ることができた
- ・業務内容に加え、その職種ならではの課題について知る事ができた

他自治体、関係機関の取組が参考になった

- ・他自治体や関係機関の取組を知ることができ、大変参考になった
- ・各地域での具体的な実践を知り、自施設、自分に何ができるか考えるきっかけになった
- ・思いがけない取組みや発想に触れることができた

今後の業務や活動への意欲につながった

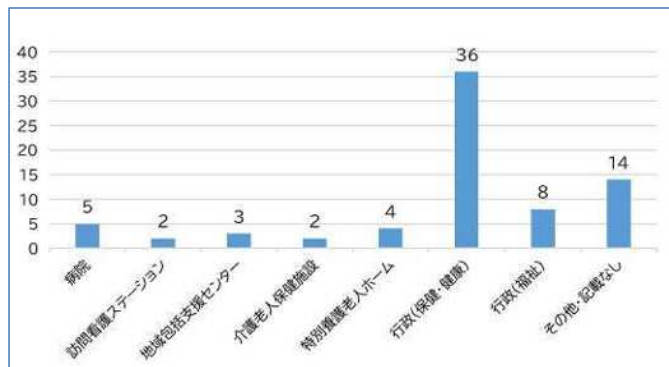
- ・業務への意欲が高まった
- ・自身の活動を見直し、今後さらに深く知りたい、取り組みたいと思えた
- ・来年度以降もぜひ参加したいと感じた

地域と行政をつなぐ場だと感じた

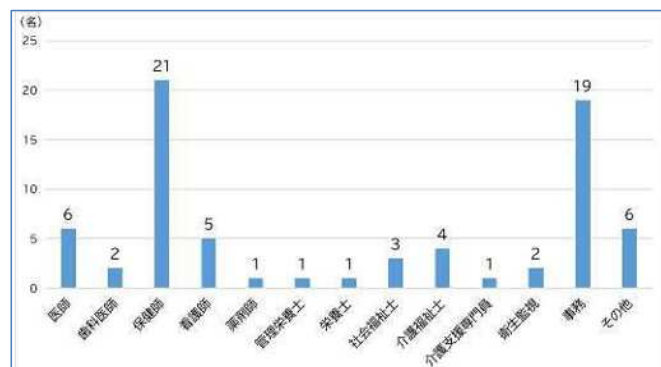
- ・単なる成果発表の場ではなく、行政と地域をつなぐ場になっている
- ・地域の良い取組みが共有され、地域のつながりが広がる会だと感じた

聴講参加者 (n=74)

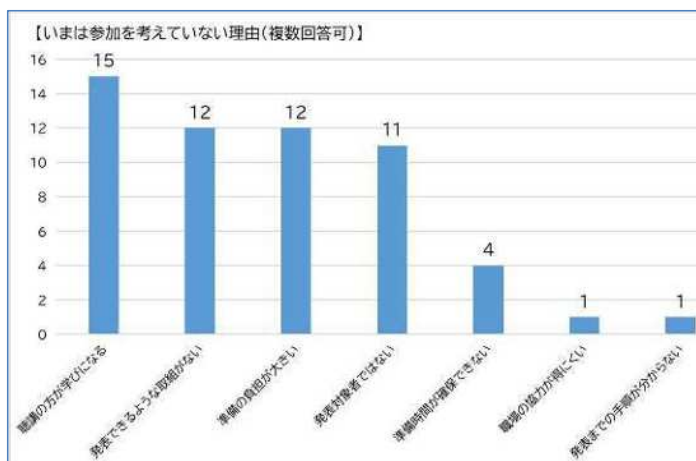
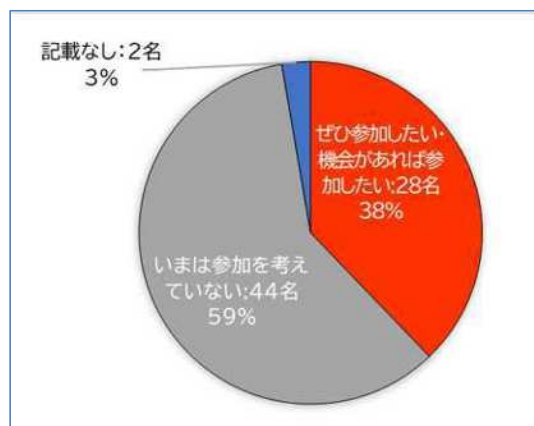
【所 属】



【職 種】



【発表者としての参加について】

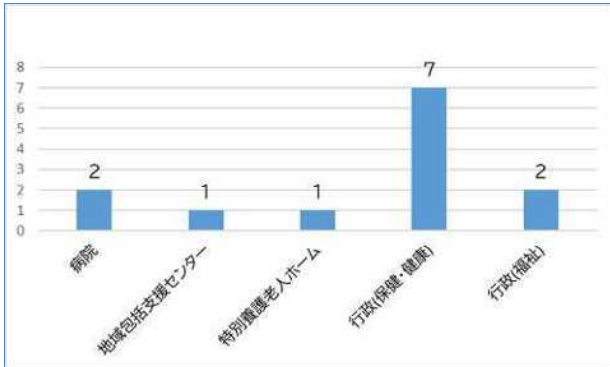


【その他自由意見(抜粋)】

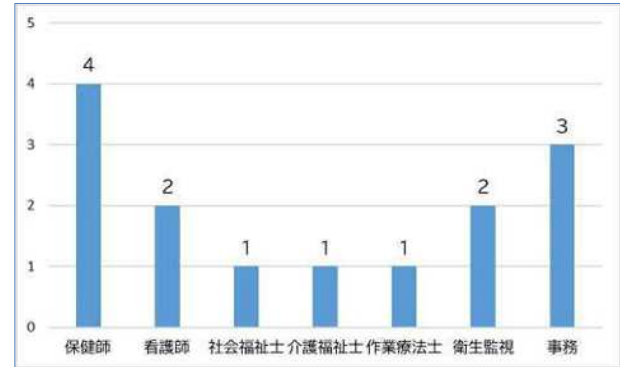
- ・初参加であったが、今後の活動への意欲につながった。
- ・演題は内容に幅があり、多様であった。
- ・発表に加え、交流の機会があるとよいと感じた。
- ・保健、福祉、医療が一体となったフォーラムで、幅広い分野の発表を聴講でき、有意義であった。
- ・次回以降も参加したいと感じた。
- ・行政、医療、社協、地域が協働する重要性を改めて実感し、できることから取り組みたいと感じた。

発表者 (n=16)

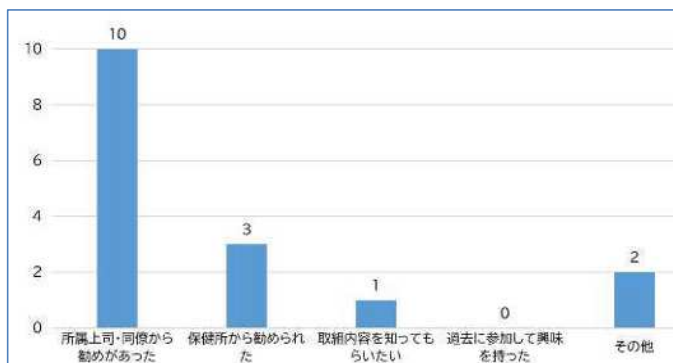
【所 属】



【職 種】



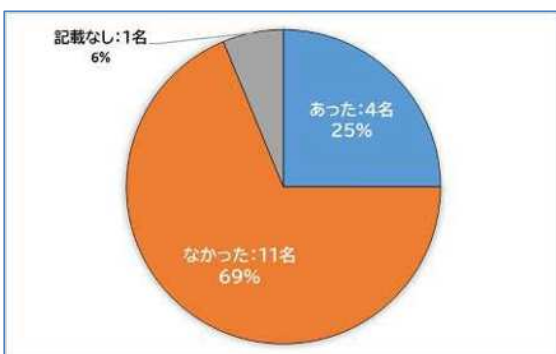
【発表者することとなった理由】



【発表を通じて良かったと感じたこと】

- ・活動内容を広く知ってもらうきっかけとなった。
- ・これまでの取組を整理、振り返る機会となり、今後の業務に活かせる点が明確になった。
- ・頭の中で考えていたことを整理するきっかけとなった。
- ・今後実施する事業に役立つ分析を行う契機となった。
- ・発表準備を通じて、業務内容への理解を改めて深めることができた。
- ・他職種の参加を意識した準備により、専門用語や説明方法を見直す機会となった。
- ・取組を改めて振り返る機会となった。
- ・発表後、取組の改善や発展に向けた具体的な検討につながった。
- ・自身の強みや課題を見つめ直す機会となり、後輩育成や他者との交流にもつながった。
- ・分かりやすく伝える方法や話し方について考えを深めることができた。
- ・普段関わる機会の少ない保健医療分野の話を聞き、また自身の話を聞いてもらう貴重な機会となった。

【発表者にあたって、困難に感じたこと】



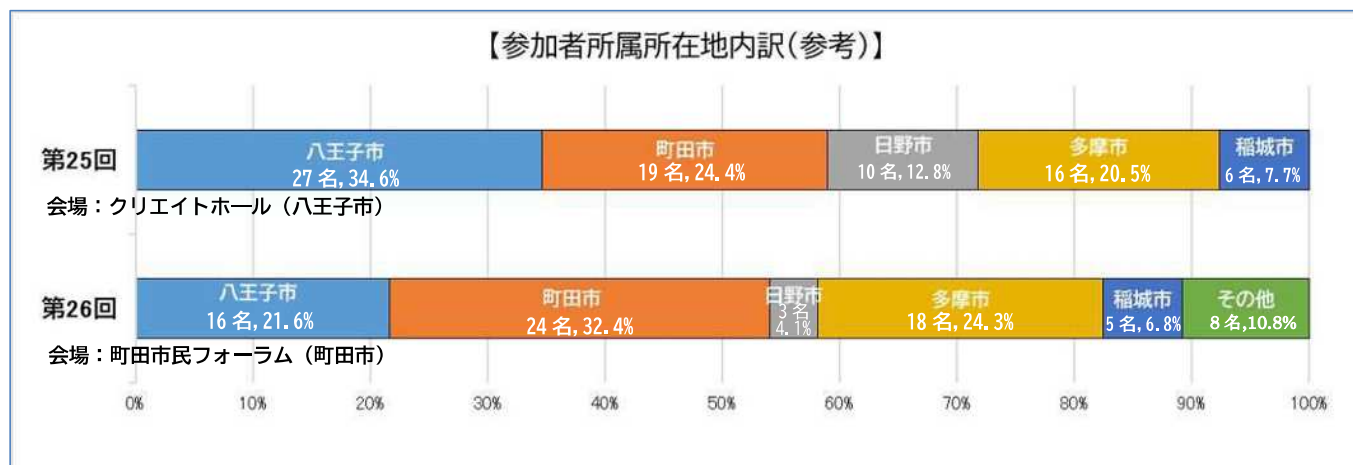
理由

- ・時間の制約は致し方ないと思うのですが、言いたいことをコンパクトにまとめるのは難しいと痛感しました。
- ・引き継いだ内容を発表したため、テーマやアンケート結果など、全体を把握するまでに時間がかかってしまった。
- ・発表時間が9分だと難しかったです。15分くらいあるとありがたいです。
- ・パワーポイントや口頭用原稿を作成する時間が・・・

【その他自由意見（抜粋）】

- ・より気軽に意見交換ができる雰囲気づくりが必要だと感じた。
- ・地域包括ケアシステムにおける「生活支援」「介護予防」の地域の取組について、今後さらに内容を充実させてほしいと感じた。
- ・会場を管内各市のホールで開催することで、参加のハードルが下がるのではないかと感じた。
- ・質疑の場で幹部職員からの発言や応援の言葉があると、発表者の励みになると感じた。
- ・次年度以降も、市として発表できる分野があるか検討していきたいと考えた。
- ・身近な小さな困りごとであっても、地域全体で考え実行する取組に目を向けてもらいたいと考え、発表に至った。今後もこのような発表の機会があれば参加したいと感じた。

参 考



※アンケート対象者：第25回 聴講参加者・発表者、第26回 聴講参加者

動画視聴者

- 1 アーカイブ配信期間
令和8年3月2日（月曜日）から令和8年3月22日（日曜日）
- 2 配信内容
 - ・開会挨拶
 - ・講演
 - ・演題（14題）
 - ・各座まとめ
 - ・閉会挨拶
- 3 配信案内送付先 408件
〔内訳〕
 - ・開催通知を送付した関係機関（病院、訪問看護ステーション等 363件）
 - ・演題発表者（14名）
 - ・会場参加申込者（31名）
- 4 視聴回数
合計 341回